

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
最高検察庁	
2	(庁名コード一覧の番号を入力)
事務局総務課	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 東京高等検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 3 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 事務局総務課
⑦ 記入担当者の氏名 石井 紀行
⑧ 連絡先電話番号・内線 03-3592-5611

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

疾病名等(例)	
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

① ③ ⑤ ⑨ ⑩ ⑪	② ④ ⑥ ⑦ ⑧	⑫ ⑬
⑨をを入力すると自動入力されます。	対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女
⑩ R5.1.15 現在	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期
⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

① 府省庁番号	17	(自動入力)
② 府省庁名	17法務省	(リストから選択)
③ 調査単位	2	1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名	東京地方検察庁	
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号	4	(庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属	総務課	
⑦ 記入担当者の氏名	柴崎竜太	
⑧ 連絡先電話番号・内線	03-3592-5611	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁 番号	③ 1本府省庁 2その他の機 関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1.男 2.女	⑪ 年 齢 R5.1.15 現在	⑫ 病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又 は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	4					
2	17	2	4					
3	17	2	4					
4	17	2	4					
5	17	2	4					
6	17	2	4					
7	17	2	4					
8	17	2	4					
9	17	2	4					
10	17	2	4					
11	17	2	4					
12	17	2	4					
13	17	2	4					
14	17	2	4					
15	17	2	4					
16	17	2	4					
17	17	2	4					

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
横浜地方検察庁	
5	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課庶務係	
045-211-7600	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1:本府省庁 2:その他の機関	対象者番号 ※個人単位で 1~順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1:男 2:女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	5				1
2	17	2	5				1
3	17	2	5				1
4	17	2	5				1
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 さいたま地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 6 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 048-863-2221

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての 場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1	17	2	6						
2	17	2	6						
3	17	2	6						
4	17	2	6						
5	17	2	6						
6	17	2	6						
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
千葉地方検察庁	
7	(庁名コード一覧の番号を入力)
事務局総務課	
影山 花織	
043-221-2071	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫		⑬
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期	終 期	
1	17	2	7						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 水戸地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 8 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課庶務係
 ⑦ 記入担当者の氏名 後藤久美子
 ⑧ 連絡先電話番号・内線

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

		疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害	
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病	
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)	
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害	
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)	

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1:本府省庁 2:その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位で 1~順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1:男 2:女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
							始期	終期	
1	17	2	8						
2	17	2	8						
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

別紙1

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- | | | |
|--------------------|--------------|-----------------|
| ① 府省庁番号 | 17 | (自動入力) |
| ② 府省庁名 | 17法務省 | (リストから選択) |
| ③ 調査単位 | 2 | 1:本府省庁 2:その他の機関 |
| ④ 調査単位機関名 | 宇都宮地方検察庁 | |
| ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 | 9 | (庁名コード一覧の番号を入力) |
| ⑥ 記入担当者の所属 | 総務課庶務係 | |
| ⑦ 記入担当者の氏名 | 中郷真行 | |
| ⑧ 連絡先電話番号・内線 | 028-621-2525 | |

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫		⑬
連番	⑨を入力すると自動入力されます。）			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期	終 期	
1	17	2	9						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
前橋地方検察庁	
10	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課	
宮地時子	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	⑨を入力すると自動入力されます。			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	⑫ 病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又 は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期	終期	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

別紙1

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 1 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 静岡地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 11 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 野中一穂
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 054-252-5135

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めてのの場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期		終期
1	17	1	11						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 甲府地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 12 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 総務課人事係
⑦ 記入担当者の氏名 渡邊哲矢
⑧ 連絡先電話番号・内線 055-235-7231

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③		⑤		⑨		⑩		⑪		⑫		⑬	
連番	⑨を入力すると自動入力されます。				対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1.男 2.女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休職・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)				R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めてのの場合は1回 目)			
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号					始期		終期		1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上			
1	17	2	12												
2	17	2	12												
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															

行を追加する場合は、最終行のセル(A列〜J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数^{*}を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 長野地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 13 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 古田 哲
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 026-232-8191

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1:本府省庁 2:その他の機関	対象者番号 ※個人単位で 1~順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1:男 2:女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 新潟地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 14 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 総務課
⑦ 記入担当者の氏名 味田 政孝
⑧ 連絡先電話番号・内線

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

疾病名等(例)	
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1:本府省庁 2:その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1~順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1:男 2:女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		⑬ 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
							始期	終期	
1	17	2	14						
2	17	2	14						
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
大阪高等検察庁	
15	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課庶務係	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又 は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めてのの場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期	終期	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線
- | | |
|--------------|-----------------|
| 17 | (自動入力) |
| 17法務省 | (リストから選択) |
| 2 | 1:本府省庁 2:その他の機関 |
| 大阪地方検察庁 | |
| 16 | (庁名コード一覧の番号を入力) |
| 総務課 | |
| 06-4796-2200 | |

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③		⑤		⑨		⑩		⑪		⑫		⑬	
連番	府省庁番号	1本府省庁 2その他の機関	調査単位 記号・番号	(⑨を入力すると自動入力されます。)		対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)				R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目)		
				は					1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上						
				始期					終期						
1	17	2	16												
2	17	2	16												
3	17	2	16												
4	17	2	16												
5	17	2	16												
6	17	2	16												
7															
8															
9															
10															

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 京都府検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 17 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 事務局総務課庶務係
⑦ 記入担当者の氏名 中村 秀逸
⑧ 連絡先電話番号・内線 075-441-9131

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

疾病名等(例)	
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫		⑬
	府省庁番号	1:本府省庁 2:その他の機関	調査単位 記号・番号	対象者 番号 ※個人単位 で 1~順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1.男 2.女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
							始期	終期	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1.本府省庁 2.その他の機関
神戸地方検察庁	
18	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課	
078-367-6100	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

② 備考欄は全て7桁文字数字で入力してください。0999999、0000000は入力できません。									
連番	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫		⑬
	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休養・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期		R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての 場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省庁番号	1本府省庁 2その他の機関	調査単位 記号・番号						
1	17	2	18						
2	17	2	18						
3	17	2	18						
4	17	2	18						
5	17	2	18						
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
奈良地方検察庁	
19	(庁名コード一覧の番号を入力)
奈良地方検察庁	
0742-27-6821	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1本府省庁 2その他の機関	対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	19				
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 大津地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 20 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 総務課
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線 077-527-5120

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1本府省庁 2その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	⑪ 性別 1.男 2.女	⑫ 年齢 R5.1.15 現在	⑬ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑭ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	20					
2	17	2	20					
3	17	2	20					
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 和歌山地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 21 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 宮崎 浩一
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 073-422-4161

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1:本府省庁 2:その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位で 1~順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1:男 2:女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	21					
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
名古屋高等検察庁	
22	(庁名コード一覧の番号を入力)
事務局総務課	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③		⑤		⑨		⑩		⑪		⑫		⑬					
⑨を入力すると自動入力されます。						対象者番号 ※個人単位で		性別		年齢		病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)				R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めてのの場合は1回 目)			
連番		府省庁 番号		1本府省庁 2その他の機 関		調査単位 記号・番号		1~順に付番 (同一人は 同一番号)		1.男 2.女		R5.1.15 現在		始期		終期		1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 名古屋地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 23 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 事務局総務課
⑦ 記入担当者の氏名 牧戸秀文
⑧ 連絡先電話番号・内線 052-951-1481

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③		⑤		⑨		⑩		⑪		⑫		⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)		性別		年齢		病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)				R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての 場合は1回目)	
	府省庁 番号	1府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号												
				1.男 2.女		R5.1.15 現在									
								始期		終期		1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上			
1	17	2	23												
2	17	2	23												
3	17	2	23												
4	17	2	23												
5	17	2	23												
6	17	2	23												
7	17	2	23												
8	17	2	23												
9	17	2	23												
10	17	2	23												

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 法務省庁 24 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 総務課人事係
 ⑥ 記入担当者の所属 鷲野高幸
 ⑦ 記入担当者の氏名
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 059-228-4121

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1:本府省庁 2:その他の機関	対象者番号 ※個人単位で 1~順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1:男 2:女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	24				
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
岐阜地方検察庁	
25	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課人事係	
竹森秀一	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休職・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省庁 番号	1本府省庁 2その他の機関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1	17	2	25						
2	17	2	25						
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数^{*}を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 福井地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 26 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課人事係
 ⑦ 記入担当者の氏名 牧野 美紀子
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 0776-28-8721

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1	17	2	26						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 金沢地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 27 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 事務局総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 小島武晃
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 076-221-3161

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	((⑨を入力すると自動入力されます。))			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1	17	2	27						
2	17	2	27						
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- | | | |
|--------------------|--------------|-----------------|
| ① 府省庁番号 | 17 | (自動入力) |
| ② 府省庁名 | 17法務省 | (リストから選択) |
| ③ 調査単位 | 2 | 1:本府省庁 2:その他の機関 |
| ④ 調査単位機関名 | 富山地方検察庁 | |
| ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 | 28 | (庁名コード一覧の番号を入力) |
| ⑥ 記入担当者の所属 | 総務課人事係 | |
| ⑦ 記入担当者の氏名 | 砂走 裕俊 | |
| ⑧ 連絡先電話番号・内線 | 076-421-4106 | |

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1:本府省庁 2:その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1~順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1:男 2:女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	28					
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
広島高等検察庁	
29	(庁名コード一覧の番号を入力)
人事課人事第一係	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1本府省庁 2その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1.男 2.女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
							始期	終期	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 広島地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 30 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 広島地方検察庁事務局人事課
 ⑦ 記入担当者の氏名 中野 聡子
 ⑧ 連絡先電話番号・内線

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1本府省庁 2その他の機関	調査単位 記号・番号	対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は同 一番号)	性別 1.男 2.女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例: 2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	30					
2	17	2	30					
3	17	2	30					
4	17	2	30					
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 山口地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 31 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 古泉 里恵
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 083-922-1440

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で	性 別	年 齢	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又 は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めてのの場合は1回 目)
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号	1～順に付番 (同一人は 同一番号)	1.男 2.女	R5.1,15 現在	始期	2. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
							終期	
1	17	2	31					
2	17	2	31					
3	17	2	31					
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 岡山地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 32 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課人事係
 ⑦ 記入担当者の氏名 藤原大輔
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 086-224-5651

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1:本府省庁 2:その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1:男 2:女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	32					
2	17	2	32					
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 鳥取地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 33 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 総務課事務局
⑦ 記入担当者の氏名 谷口剛志
⑧ 連絡先電話番号・内線

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

疾病名等(例)	
精神及び行動の障害	適応障害 不安抑うつ状態
神経系の疾患	

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫		⑬
連番	(⑤を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期	終 期	
1	17	2	33						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

別紙1

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 松江地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 034 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 梅谷幸夫
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 0852-32-6700

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①									③		⑤		⑨		⑩		⑪		⑫		⑬				
(⑨を入力すると自動入力されます。)				対象者番号 ※個人単位で		性別		年齢		病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例: 2022/06/01)				R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての 경우는1回目)											
連番		府省庁番号		1本府省庁 2その他の機関		調査単位 記号・番号		1〜順に付番 (同一人は 同一番号)		1.男 2.女		R5.1.15 現在		初期				終期				1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上			
1		17		2		034																			
2																									
3																									
4																									
5																									
6																									
7																									
8																									
9																									
10																									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
福岡高等検察庁	
035	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課	
有田 麻世	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1:本府省庁 2:その他の機関	対象者番号 ※個人単位で 1~順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1:男 2:女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

別紙1

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 福岡地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 36 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課庶務係
 ⑦ 記入担当者の氏名 永瀬 篤史
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 092-734-9090

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1,15 現在	病 休 期 間 (休職・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省庁 番号	1本府省庁 2その他の機関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1	17	2	36						
2	17	2	36						
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
佐賀地方検察庁	
037	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課人事係	
田代 義隆	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③		⑤		⑨		⑩		⑪		⑫		⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)				対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)				R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めてのの場合は1回目)			
	府省庁 番号	1本府省庁 2その他の機関	調査単位 記号・番号	始 期				終 期		1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上					
1	17	2	037												
2	17	2	037												
3	17	2	037												
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 長崎地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 38 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 平野 恵理子
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 095-822-4267

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で	性 別	年 齢	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目)
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号	1～順に付番 (同一人は 同一番号)	1.男 2.女	R5.1.15 現在	始期	終期
1	17	2	38					
2	17	2	38					
3	17	2	38					
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
大分地方検察庁	
39	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課	
松原 香恵	
097-534-4100	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑤を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1	17	2	39						
2	17	2	39						
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 熊本地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 40 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 総務課庶務係
⑦ 記入担当者の氏名 花房栄治
⑧ 連絡先電話番号・内線 096-323-9030

※ここに記載のない
疾病については、
参考資料1・
2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑨を入力すると自動入力されます。	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
対象者番号	性別	年齢	病休期間	取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目)	⑮	⑯	⑰
※個人単位で1～順に付番(同一人は同一番号)	1.男 2.女	R5.1.15 現在	(休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	⑮	⑯	⑰
1	17	2	40				
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線
- | | |
|--------------|-----------------|
| 17 | (自動入力) |
| 17法務省 | (リストから選択) |
| 2 | 1:本府省庁 2:その他の機関 |
| 鹿児島地方検察庁 | |
| 41 | (庁名コード一覧の番号を入力) |
| 総務課 | |
| 福岡 孝作 | |
| 099-226-0611 | |

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1	17	2	41						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
宮崎地方検察庁	
42	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課庶務係	
吉牟田由香	
0985-29-2131	

Ⅱ 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

精神及び行動の障害による主な疾病名等（神経系の疾患のうち自律神経系に由来するものを含む）	
疾病名等(例)	
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害（自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害）

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定している書式等は変更しないでください。(①～⑨自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の理屈を問わず、30日以上又は は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目)	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期	終期	1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	42						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 那覇地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 43 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 那覇地方検察庁
 ⑦ 記入担当者の氏名 稲橋 智和
 ⑧ 連絡先電話番号・内線

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省庁 番号	1本府省庁 2その他の機関	調査単位 記号・番号				始期		終期
1	17	2	43						
2	17	2	43						
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

別紙1

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1.本府省庁 2.その他の機関
仙台高等検察庁	
44	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課	
022-222-6153	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 仙台地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 45 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 事務局総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 三浦 比呂志
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 022-222-6151

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例: 2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期	
1	17	2	45					
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1.本府省庁 2.その他の機関
 ④ 調査単位機関名 福島地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 46 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 高橋光江
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 024-534-5131

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目)
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期	終期
1	17	2	46					1. 1回目
2	17	2	46					2. 2回目
3								3. 3回目
4								4. 4回目以上
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 山形地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 47 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 総務課人事係
⑦ 記入担当者の氏名 村越 江美
⑧ 連絡先電話番号・内線 023-622-5196

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1本府省庁 2その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1.男 2.女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
							始期	終期	
1	17	2	47						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

別紙1

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 盛岡地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 48 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課庶務係
 ⑦ 記入担当者の氏名 高橋 慎吾
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 019-622-6195

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始 期		終 期
1	17	2	48						
2	17	2	48						
3	17	2	48						
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- | | | |
|--------------------|--------------|-----------------|
| ① 府省庁番号 | 17 | (自動入力) |
| ② 府省庁名 | 17法務省 | (リストから選択) |
| ③ 調査単位 | 2 | 1:本府省庁 2:その他の機関 |
| ④ 調査単位機関名 | 秋田地方検察庁 | |
| ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 | 049 | (庁名コード一覧の番号を入力) |
| ⑥ 記入担当者の所属 | 総務課庶務係 | |
| ⑦ 記入担当者の氏名 | 佐藤真紀子 | |
| ⑧ 連絡先電話番号・内線 | 018-862-5581 | |

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1本府省庁 2その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	⑪ 性別	⑫ 年齢	⑬ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑭ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

別紙1

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
青森地方検察庁	
50	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課	
山田 剛	
017-722-5211	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1本府省庁 2その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1〜順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1.男 2.女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列〜J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
② 府省庁名
③ 調査単位
④ 調査単位機関名
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
⑥ 記入担当者の所属
⑦ 記入担当者の氏名
⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
札幌高等検察庁	
51	(庁名コード一覧の番号を入力)
人事課人事第一係	
松山 恒平	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁番号	③ 1本府省庁 2その他の機関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1〜順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1.男 2.女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	51					
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列〜J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1.本府省庁 2.その他の機関
札幌地方検察庁	
52	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課庶務係	
加藤勇二	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1.本府省庁 2.その他の機関	対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	52				
2	17	2	52				
3	17	2	52				
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

別紙1

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
函館地方検察庁	
53	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課人事係	
田中 恵二	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1:本府省庁 2:その他の機関	対象者番号 ※個人単位で 1~順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1:男 2:女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 旭川地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 54 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 総務課
⑦ 記入担当者の氏名 浅野 愛弓
⑧ 連絡先電話番号・内線 0166-51-6231

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫		⑬
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)		R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期	終期	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 釧路地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 055 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課
 ⑦ 記入担当者の氏名 柳沼智光
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 0154-41-6151

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	府省庁番号	1:本府省庁 2:その他の機関	対象者番号 ※個人単位で 1~順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1:男 2:女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病休が初めての場合は1回目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 高松高等検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 56 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課庶務係
 ⑦ 記入担当者の氏名
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 087-821-5631

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

①		③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
連番	(③を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」:年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名 高松地方検察庁
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 57 (庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属 事務局総務課庶務係
⑦ 記入担当者の氏名 岩井洋子
⑧ 連絡先電話番号・内線 087-822-5155

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

		疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害	
	うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病	
	適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD)	
	身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害	
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)	

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
	府省庁番号	1:本府省庁 2:その他の機関	調査単位 記号・番号	対象者 番号 ※個人単位 で 1~順に付番 (同一人は 同一番号)	性別 1:男 2:女	年齢 R5.1.15 現在	病休期間 (休職・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1年以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	57					
2	17	2	57					
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数[※]を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づき組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号
- ② 府省庁名
- ③ 調査単位
- ④ 調査単位機関名
- ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号
- ⑥ 記入担当者の所属
- ⑦ 記入担当者の氏名
- ⑧ 連絡先電話番号・内線

17	(自動入力)
17法務省	(リストから選択)
2	1:本府省庁 2:その他の機関
徳島地方検察庁	
58	(庁名コード一覧の番号を入力)
総務課人事係	
笠井 敬子	
088-652-5191	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者 番 号 ※個人単位 で 1〜順に付番 (同一人は 同一番号)	性 別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (<u>休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は</u> <u>は</u> <u>1月以上引き続いて勤務していない期間</u>) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期		終期
1	17	2	58						
2	17	2	58						
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

① 府省庁番号	17	(自動入力)
② 府省庁名	17法務省	(リストから選択)
③ 調査単位	2	1:本府省庁 2:その他の機関
④ 調査単位機関名	高知地方検察庁	
⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号	59	(庁名コード一覧の番号を入力)
⑥ 記入担当者の所属	総務課人事係	
⑦ 記入担当者の氏名	村上美乃里	
⑧ 連絡先電話番号・内線	088-872-9191	

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

連番	① 府省庁 番号	③ 1本府省庁 2その他の機 関	⑤ 調査単位 記号・番号	⑨ 対象者 番号 ※個人単位 で 1～順に付番 (同一人は 同一番号)	⑩ 性別 1.男 2.女	⑪ 年齢 R5.1.15 現在	⑫ 病休期間 (休暇・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01) 始期 終期	⑬ R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上
1	17	2	59					
2	17	2	59					
3	17	2	59					
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

行を追加する場合は、最終行のセル(A列～J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。

令和4年度 精神及び行動の障害による長期病休者数調査票

人事院職員福祉局職員福祉課

●調査目的:

国家公務員法第17条に基づき、国家公務員の精神及び行動の障害による長期病休者数を把握することにより、職員の心の健康づくりのための施策の検討に資することを目的とする。

※「長期病休」: 年度において引き続いて1月以上の期間、負傷又は疾病のため勤務しなかった場合をいう。

●調査票作成区分等:

調査票は、人事院規則10-4第5条第1項に基づく組織区分ごとに、記入要領(別紙2)に従い作成してください。

I 機関の情報

- ① 府省庁番号 17 (自動入力)
 ② 府省庁名 17法務省 (リストから選択)
 ③ 調査単位 2 1:本府省庁 2:その他の機関
 ④ 調査単位機関名 松山地方検察庁
 ⑤ 機関が識別できる任意の記号・番号 60 (庁名コード一覧の番号を入力)
 ⑥ 記入担当者の所属 総務課人事係
 ⑦ 記入担当者の氏名 和田 順也
 ⑧ 連絡先電話番号・内線 089-935-6111

※ここに記載のない疾病については、参考資料1・2を参照

II 精神及び行動の障害による長期病休者数

【疾病分類表】精神及び行動の障害による主な疾病名等(神経系の疾患のうち自律神経系の障害を含む)

	疾病名等(例)
精神及び行動の障害	統合失調症、妄想性障害 うつ病、抑うつ状態、双極性感情障害、気分障害、躁病、躁うつ病 適応障害、不安障害、不安神経症、強迫性障害、パニック障害、強迫神経症、外傷後ストレス障害(PTSD) 身体表現性障害、心因反応、不眠、睡眠障害、発達障害、自閉症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、初老期認知症、神経性やせ症、摂食障害
神経系の疾患	自律神経系の障害(自律神経失調症、自律神経症、自律神経障害)

数字・記号は全て半角英数字で入力してください。また、設定してある書式等は変更しないでください。(①・③・⑤自動入力)

	①	③	⑤	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
連番	(⑨を入力すると自動入力されます。)			対象者番号 ※個人単位で 1～順に付番 (同一人は同一番号)	性別 1.男 2.女	年 齢 R5.1.15 現在	病 休 期 間 (休職・休職等の種類を問わず、30日以上又は 1月以上引き続いて勤務していない期間) 「xxxx/yy/zz」の形式で西暦年月日を入力(例:2022/06/01)	R2.4.1以降、長期病休の 取得回数(今回の長期病 休が初めての場合は1回 目) 1. 1回目 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上	
	府省 庁 番号	1本府省庁 2その他の機 関	調査単位 記号・番号				始期		終期
	1	17	2				60		

行を追加する場合は、最終行のセル(A列~J列)を選択し、セルのコピーを行ってください。